

## mFOLFOX 6 療法

(オキサリプラチン+レボホリナート+5-FU) インフューザー

患者番号： 氏名： 性別：

生年月日： 年齢：

対象：進行胃癌で他の推奨レジメンが経口不能などで使用できない患者

薬液注入ルート；( ポート 末梢点滴静注 CVライン )

開始年月日； 年 月 日

投与間隔； 2週を1クール

体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

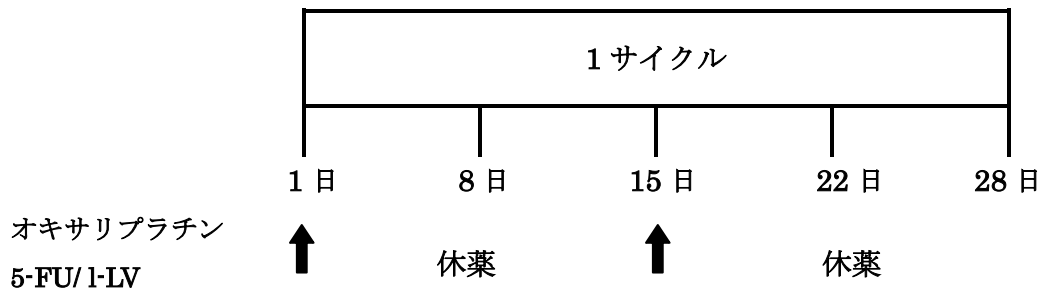
使用薬剤；

- ① オキサリプラチン \_\_\_\_\_ mg (85mg/m<sup>2</sup>) (2時間点滴静注) day1
- ② レボホリナート \_\_\_\_\_ mg (200mg/m<sup>2</sup>) (2時間点滴静注) day1,
- ③ 5-FU \_\_\_\_\_ mg (400mg/m<sup>2</sup>) (15分間で静脈内急速投与) day1
- ④ 5-FU \_\_\_\_\_ mg (2400mg/m<sup>2</sup>) (46時間点滴静注) day1

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 mg、ファモチジン注 20 mg、レスタミン錠 50 mgで効果があったという報告があります

制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_